

夢への飛躍

金沢桜丘高校いしかわニュースーパーハイスクールだより

令和元年度 第2号
編集：NSH推進課
発行責任者：前田一弘

8月22日(木)～23日(金)に首都圏研修が行われます。実践的な知識や技術を身につけるために、今年度2年人文科学コースは東京証券取引所、国立科学博物館、民間企業(博報堂またはキャノン IT ソリューションズ)、安藤百福発明記念館、東京大学を訪問し、2年自然科学コースはつくば宇宙センター、高エネルギー加速器研究機構、国立科学博物館、東京大学などを訪問する予定です。

首都圏研修事前研修 東京証券取引所出前講座

今回は、7月12日(金)6～7限に人文科学コースの生徒を対象に行われた、(株)東京証券取引所金融リテラシーサポート部教育グループの町田貴子さんによる「東京証券取引所出前講座」についてお知らせします。

Part1 株式会社のしくみと株式市場

経済の三主体(政府・企業・家計)、株式会社のしくみ及び機能について学びました。

Part2 株取引体験

具体的なニュースを聞いて、株の売買をする『ブルザ』というボードゲームを使用し、社会・経済の動きと企業業績・株価変動の関係について学びました。



「外国人観光客が増えた」
どの株を買えばいいの!?



フリップを使ってわかりやすく
説明していただきました。

株価動向の背景を、最新のニュースを例に出しながら具体的にわかりやすく解説してくださいました。この講座で学んだ知識をもとに、8月の首都圏研修では、実際株が取引される現場を見て、日本経済に関する知識を深めて欲しいと思います。

● 生徒の感想

- ・株式は、人々の消費や世界の情勢など、たくさんの要因の中で変動し影響を与えており、経済は世界をつなぐのだなあと思った。今日学んだ大きなお金の流れを踏まえて日々のニュースを見たいと思った。
- ・これからの時代は自分が思ってもいないような大きな変化が次々と起こる時代だと思う。それらの変化に対応してうまく生きていくには周りで起こっていることにもっと関心を持つべきだと学んだ。